



2022年5月25日

各 位

会 社 名 株式会社メディア工房  
代表者名 代表取締役社長 長沢 一男  
(コード：3815 グロース)  
問合せ先 取締役 長沢 和宙  
(TEL. : 03-5549-1804)

## ブロックチェーンゲームにおける NFT の取得 (暗号資産の取得とこれによる NFT の購入) に関するお知らせ

当社は、2022年5月25日開催の取締役会において、ブロックチェーンゲームにおける NFT の取得（暗号資産の取得とこれによる NFT の購入）を決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 概要

##### ① 背景

近年、ブロックチェーン技術を基盤とする分散型の取引機能を伴う次世代インターネットである Web3.0 は、社会の変革に繋がる技術として世界的な注目と広まりを見せており、中でも NFT (※) は、改ざんが困難なことから、近年、多くのコンテンツホルダーが NFT ビジネスに参入しております。

当社においても、暗号資産、NFT を活用したコンテンツ領域その他ブロックチェーン技術を活用した事業の可能性を検討し、積極的に推進する方針であり、その端緒として、ブロックチェーンゲームにおける NFT 購入を決定いたしました。

当社では、上限2億円の資金範囲において、主に、購入した NFT を第三者に貸し出し、第三者が貸与された NFT を使用したゲームプレイにより得た報酬を分配するシステムを取り入れた P2E (Play to Earn) ゲーム又は M2E (Move to Earn) ゲームと呼ばれる、「稼ぐためにプレイする」ゲームを使用し、その仕組み、ユーザーモチベーション等を知得し、当社既存事業への活用や、新規事業の可能性を模索してまいります。

※NFT : Non-Fungible Token (非代替性トークン) とは、ブロックチェーン上に代替可能性がない固有の権利を持つ ID、発行個数・回数、保有者情報などを記録することにより、本来、容易に複製や改ざんが可能であるデジタルデータに固有の価値を持たせ、保有権利を証明するデータ単位又は仕組み。

##### ② 連結財務諸表への影響

取得した暗号資産は流動資産として取得時に計上し、四半期毎に評価を行う予定であります。また、NFT については、無形固定資産又は投資その他の資産として同じく取得時に計上する予定ですが、その他の詳細については現在会計監査人と協議しております。

なお、暗号資産の取得及び NFT の購入は、様々な状況を勘案し、段階的に行う予定であり、一括で上限分の資金を充当するものではありません。現状、暗号資産及び NFT は価格変動性が高く、価格変動により営業外損益等が発生する可能性がございます。資金については、市場環境等を勘案し、適切と判断する時期に充当いたします。

## 2. 今後の見通し

本件による2022年8月期の連結業績に与える影響は軽微であると考えております。今後の見通しにおいて重大な影響があると判断された場合には、速やかに開示にてお知らせいたします。

以 上